

主な輸出先国	マレーシア、タイ等（2023年）	輸出実績	60百万円（2023年）
対象となる地域	千葉県成田市・香取市・香取郡多古町・神崎町		

輸出産地の概況

- ・2014年から輸出を開始。JA全農ちばを通じて海外バイヤーとの商談にあたり、販路開拓に取り組んでいる。
- ・貯蔵・洗浄・選果・こん包施設を活用し輸出している。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・タイ・マレーシア輸出に関して、各国の残留農薬基準に対応した防除暦を使用。
- ・マレーシアにおいては、焼き芋に向くサイズを中心に焼き芋機を使用した販売を実施。
- ・タイにおいては、選別及びこん包施設の証明書を取得。

アピールポイント

★JAかとりのかんしょは、日本国内でもその生産技術、貯蔵・選別技術が高く評価されています。

輸出の主力品種である「べにはるか」は、貯蔵期間（最低30日以上）を設けることで焼き芋にした時のねっとりとした甘さを引き出しています。

焼きたてはもちろん、冷やしても美味しいです。



マレーシアでの試食販売！美味しさをPR



べにはるかの焼き芋



かんしょ貯蔵庫内の様子